

同窓会だより

同窓会副会長の若林英一氏（25期卒）が
昨年和歌山県で開催された同期会の参加者へ
写真集「心の里 鯉淵学園」を作成して配布
されました。

ご本人の許可を得て、同窓会HP上で
ご紹介いたします。

心の里 鯉淵学園

卒業から半世紀 今は！

KOIBUCHI
College of agriculture and Nutrition



〒319-0323 茨城県水戸市鯉淵町5965

tel 029-259-2811



鯉淵学園寮歌

1. 遙かにかすむ筑波峰
かげろうもゆる常陸野の
萌ゆる樺の新緑や
青春の気むせびし
あゝ大空に救世の
旗機然と吾を呼ぶ
旗機然と吾を呼ぶ



紫苑寮(女子寮)



旧食堂

3. 夜はしょうじょうの野分吹く
月影すでに冴えわたり
虫の音繁くはらかなの
見し夢今にうけつぎて
あゝみたからの途をゆく
吾等に雲の払えかし
吾等に雲の払えかし



農業祭



教室

4. 宵月かかる老松に
落葉の雨はしげくして
蚊電風にしのびなく
心の里の高農に
あゝ高らかに雄叫びを
新生の日を呼ぼうかな
新生の日を呼ぼうかな

高農数へ歌

- 一、人に知られた高農の
筑波山下に入学す (ソイツハ豪気だね)
- 二、二親はなれて来たからにや
末は大臣か肥かつぎ
- 三、皆さん良く知る高農の
特なスタイルみておくれ
- 四、世は天下の一大事
高農健児の腕がなる
- 五、いつもの試験に落第し
今じゃ高農の古狸
- 六、無理もへちまもあるものか
肥種かつぎの人生観
- 七、泣くな嘆くな 元氣だせ
長くて短い二年間
- 八、破れマントを質に入れ
飲めや歌えの大騒ぎ
- 九、校長の娘に情かけ
流す涙の一しずく
- 十、とうとう高農卒業し
可愛いあの娘と新世帯

鯉学学生歌

- 一、筑波そびえるその下で
林の中の平屋建て
そこに住んでる若者は いきな鯉学農学生
- 二、昼は勉強で疲れても
夜は早から寝れません
二時になったら寝回り 正座なぐられけとばされ
- 三、けどどつらくはありません
可愛いあの娘がそばにいて
やさしくうるんだまなざしで 僕をみつめてくれるから
- 四、ここを卒業したならば
可愛いあの娘をつれてって
明るい家庭を築きます 明るい農家を作ります

高農節

- 一、高農の徽章にノイエ 惚れない奴はヨ
木仏金仏ノイエ 石仏
ソレ チャンカラホイノホイ
- 二、腰の手拭いはノイエ 伊達にはさげぬヨ
魔よけ虫よけノイエ 女寄せ
ソレ チャンカラホイノホイ
- 三、水戸の町からノイエ 高農みればヨ
未来の夫がノイエ 珠を振る
ソレ チャンカラホイノホイ
- 四、高農の窓からノイエ 水戸を見ればヨ
未来のワイフがノイエ 化粧する
ソレ チャンカラホイノホイ
- 五、遠いあの町ノイエ あの山越えてヨ
愛しあの娘がノイエ 遠いに来る
ソレ チャンカラホイノホイ
- 六、筑波山からノイエ 飛び立つ鳥はヨ
鳥は鳥でもノイエ 天下取り
ソレ チャンカラホイノホイ
- 七、高農健児はノイエ 天下の男ヨ
四百余州はノイエ 俺が持つ
ソレ チャンカラホイノホイ

高農ブルース(鯉学ブルース)

- 一、赤いバスに乗せられて
ゆられゆられ行く先は
その名も高き鯉淵の 高等農事講習所
- 二、雨ふりお月さん雲の中
鯉学学生は寮の中
正座ピンタのあけくれで 泣いて過ごした新入生
- 三、父さん母さん聞いてくれ
みごと卒業したならば
日本の農業の発展に 一生懸命つくします

紫苑寮歌(女子寮歌)

- 一、紫苑の花の咲く園に
若き乙女の夢淡く
語り合うのは 語り合うのは 東西南北人生論
- 二、夜の暑さに耐えかねて
青草に座し 星輝ぎ
思い出すのは 思い出すのは 遠きふるさとの父と母
- 三、月の光りにさそわれて
ひとり飛び出す 校庭に
思い出すのは 思い出すのは 二人で歩いた散歩道
- 四、筑波おろしに身をちぢめ
あかりを中に集いして
語りあかすは 語りあかすは 共に語りし恋愛論



正門北側十字路
正面は友部方面



正門から西方(正面)
遠く 同窓会館(旧来賓宿舎)



本館



図書館



正門から西方(正面)



正門から北方(友部街道側)
園芸農場



旧事務棟
水戸市地域文化財に認定



校門から南方(岩間街道側)
中間点・学生駐車場



グラウンド
遠くは学生ホール(旧図書館)



農業技術センター



食品総合実験棟



ビニールハウス、及び果樹園



岩間街道側、銀杏並木(南方より)



第二舎宅跡



直売所北側(山羊放牧)



精米倉庫、機械庫



農業体験学習棟・食品加工研究室



講堂跡
右側ケヤキは5期生卒業記念樹



第3教室棟



直売所(岩間街道沿い)



直売所(農の詩)



調理実習棟



第2教室棟



第一教室棟・研究棟、
及びハイテク棟(手前左)



ガラス温室



25期生卒業記念樹 泰山木
ハイテク棟 北側(第一教室棟 西側)



25期生畜産コース 卒業30周年記念樹
娑羅樹(夏椿)



女子寮(正面から)



女子寮



25期生畜産コース 卒業30周年記念樹



緑杏並木(南から)



第一舎宅



第一舎宅跡(賃貸地)



若竹寮(旧学園長公舎)



体育館



園芸農場(体育館北側)



松花寮跡(現園芸農場)



食堂



浴場



男子寮(正門)



男子寮・食堂・浴場へ続く(クヌギの林)



男子寮跡



男子寮跡



男子寮(一部)



男子寮(最新のもの)



農場 男子寮(東側)
友部街道北側



瑞穂農場 牧草地
(旧醜農場 牧草地)



瑞穂農場 肥育牛舎
(旧鶴農場牧草地跡)



瑞穂農場
(旧鶴農場施設)



旧つくし寮

偶 感

蛙淵学園は創立以来一貫して、「建学の理念」を教育の方針として脆弱な財政基盤のもと、教育改革と実践に対応すべく、多くの質的量的変革をなしてきてきた。

その間、全国に散在している諸先輩方・同窓生のそれぞれの分野で活動・活躍していることが認められ、来年創立80周年を迎える。

諸先輩の皆様のご活躍はすべての分野にて活躍されていることは私達の指針となっております。

同窓生としては、大変うれしく誇らしく思う。しかし、近年学園は社会情勢を反映してか…、大きく様変わりしている。

我々同窓生は、いつまでも母校が繁栄することを願っている。出来得る限り、その為の様々な協力をしようではないか。

栃木25期生 若林 英一



銀杏並木 (南から)

2024.11.4

鯉淵学園寮歌

作詞 黒川善吉 (2期生)

作曲 小林一郎 (元学園教授)

はるかにかすむ つくばみね かげろうもゆる ひたちのの
ちゆるくぬぎの しんりよくや せいしゆんのきに むせびいし
ああおおぞらに きゅうせいの
はたさんぜんと われをよぶ はたさんぜんと われをよぶ

同期会開催前に学園へ何度も通われ、
思い出の風景を撮影されたとの事です。
素晴らしい写真集ですね。

文責：石塚